

平成 26 年度大阪管区气象台近畿地区気象研究会
2014 年度日本気象学会関西支部第 1 回例会
2014 年度海洋気象学会第 2 回例会 } プログラム

開催日時 : 平成 26 年 12 月 16 日(火) ~ 17 日(水)

(一日目) 13 時 30 分 ~ 17 時 35 分、(二日目) 09 時 30 分 ~ 17 時 35 分

開催場所 : 大阪合同庁舎第4号館 16 階大会議室

(大阪市中央区大手前 4-1-76)

13:30 開会 司会 : 見定 吉信 大阪管区气象台防災調査課長

13:30~13:35 開会挨拶 真木 敏郎 大阪管区气象台気象防災部次長

【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 一日目】

13:35~13:40 説明事項 大阪管区气象台防災調査課調査官 能瀬

発表 1 題 25 分(発表 20 分+質疑 5 分)、*は発表者

座長 : 須藤 賢一 大阪管区气象台観測課長

13:40~14:05 (1) Web 関連技術の利用について

*石水 尊久(彦根地方气象台)

14:05~14:30 (2) 大雨発生の必要条件の抽出と大雨・非大雨事例の解析

*飯田早苗、西川哲也、小原安幸、川崎泰典、里見克彦、河野真也
(京都地方气象台)

14:30~14:55 (3) 徳島県で形成された線状エコーの北上による淡路島の大雨 その 2

*久重和久、田邊秀樹、岡豊(神戸地方气象台)

14:55~15:20 (4) 奈良県北部の大雨発生に関する十分条件の抽出

*栗原邦光(奈良地方气象台)

15:20~15:30 休憩

座長 : 川上 徹人 大阪管区气象台地震火山課長

15:30~15:55 (5) 発震機構解 3D 表示ツールの開発について

*齋藤潤(大阪管区气象台)

15:55~16:20 (6) 比良おろしをコメントする府県気象情報の発表に向けた調査
について

*坂元賢治、瀬川知則、石川雅章、内藤健治、加藤眞司、竹下誠
(彦根地方气象台)

16:20~16:45 (7) 潮岬における局地的強風について

*安達智、内野洋、藤野継夫(和歌山地方气象台)

16:45~17:10 (8) 飛行場予報におけるガスト予想の改善について

*武部悦次、濱西利男、宮廻祐一(関西航空地方气象台)

17:10~17:35 (9) ドップラーレーダー・ライダー観測データの短時間予測への活用

*熊谷達也、吉中賢二、兵頭力樹、武部悦次(関西航空地方气象台)

【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 二日目】

- 09:30～09:35 説明事項 大阪管区气象台防災調査課調査係長 溝本
発表 1 題 25 分(発表 20 分+質疑 5 分) 、 *は発表者
座長 : 成井 昭夫 大阪管区气象台地球環境・海洋課長
- 09:35～10:00 (10) 2014 年 8 月 16 日に発生した北大阪の大雨事例解析
*三宅里香、山本陽子、今野暁、松下浩則(大阪管区气象台)
- 10:00～10:25 (11) 2014 年 8 月 16 日～17 日の前線による福知山の大雨
*依岡幸広、若狭剛史、岩本久雄、山本博之、川村俊博、久保智彦
(京都地方气象台)
- 10:25～10:50 (12) 平成 26 年 8 月 17 日未明に北播丹波に形成された線状降水帯
による大雨
*石岡翔、神野正樹、栗原佳代子、松本幸爵、河野誠
(神戸地方气象台)
- 10:50～11:15 (13) 西風強風時の淡路島によるおろし風の影響について
*大久保卓治(関西航空地方气象台)
- 11:15～11:30 講評 永井 章 大阪管区气象台気象防災部長

【2014 年度日本気象学会関西支部第 1 回例会、2014 年度海洋気象学会第 2 回例会発表】

- 13:00～13:05 例会開会挨拶 上垣内 修 日本気象学会関西支部長
- 13:05～13:10 説明事項 日本気象学会関西支部幹事 関野
一般講演 1 題 20 分(発表 15 分+質疑 5 分) 、 *は発表者
- セッション 1(13:10～14:10) 座長 : 大澤 輝夫(神戸大学大学院海事科学研究科)
- (1) 船上計測風速の補正に関する基礎研究
*塩山 昌志(神戸大学海事科学部)・林 美鶴(神戸大学内海域環境教育研究センター)
- (2) ADCP観測による富山湾から佐渡海峡にかけての海潮流調査
*千葉 元(富山高等専門学校商船学科)・小関 修治(富山高等専門学校海事システム工学専攻)・道田 豊(東京大学大気海洋研究所)・橋本心太郎(富山高等専門学校練習船「若潮丸」)
- (3) 航行船舶での排ガス中温室効果ガス濃度の実測
*林 美鶴(神戸大学内海域環境教育研究センター)・柳 東勲(海上技術安全研究所)・黒田 博之(神戸大学海事科学部)

14:10～14:20 休憩

- セッション 2(14:20～17:20) 座長 : 向川 均(京都大学防災研究所)
- (4) 生物季節観察情報の年平均気温と季節進行指標による回帰分析 桜開花日とつばめ
初見日ー
*草薙 浩(京都ウェザー研究会)

(5) 大阪府における大雨が発生する環境場の統計解析

*山本 陽子・松下 浩則・三宅 里香・今野 暁(大阪管区気象台気象防災部予報課)

(6) 高解像度レーダーデータおよび数値実験による局地豪雨の発生機構に関する研究

*井岡 佑介・竹見 哲也(京都大学防災研究所)

(7) PM2.5が天気を変える ～ダイヤモンドダストが明かす降水の新要因～

*福山 紘基・板谷 翔馬・一見 晴・岡田 小夏・岡田 友輔・北川 藍・前田 祐作(奈良県立奈良高等学校)

15:40～15:50 話題提供

前田 祐作(奈良県立奈良高等学校)

15:50～16:00 休憩

(8) 熱帯季節内振動に対する冬季中高緯度大気の応答特性

*山田 賢(京都大学大学院理学研究科)・向川 均(京都大学防災研究所)

(9) 竜巻様渦の遷移に関する数値実験

*林 悠平・竹見 哲也(京都大学防災研究所)

(10) 日本付近の台風の発達傾向と発達・衰弱事例における大気海洋環境場

*中野 貴史・石川 裕彦(京都大学防災研究所)

(11) プラネタリー波群速度を用いた成層圏突然昇温の励起源に関する解析

*上田 学(京都大学大学院理学研究科)・向川 均(京都大学防災研究所)

17:20～17:30 海洋気象学会からのお知らせ

加納 裕二 海洋気象学会理事

17:30～17:35 例会閉会挨拶

永井 千春 海洋気象学会理事

17:35 閉会